

## 11. 教育・文化・芸術

### 11-1 教育・教育施設

#### (1) 教育

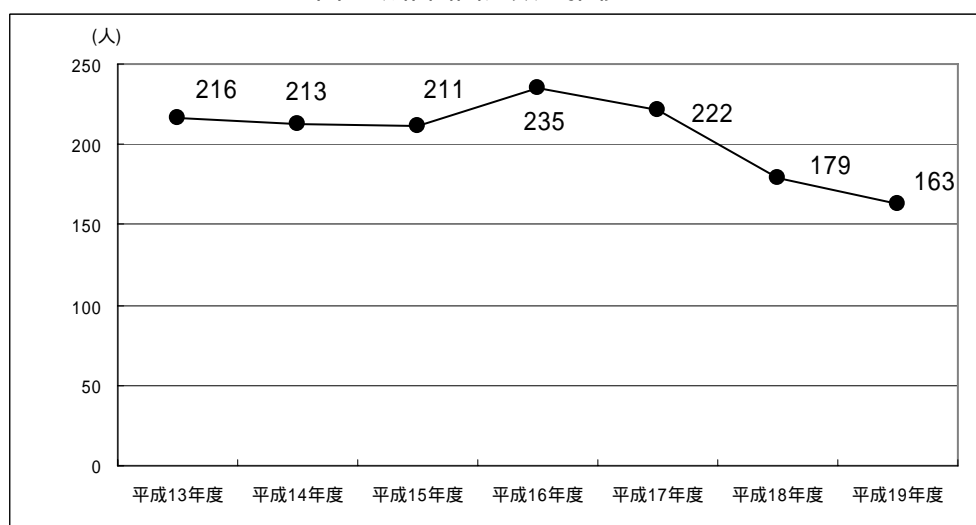
##### 幼稚園

本町には、幼稚園が2園あり、平成19年5月1日現在、園児数は163人であり幼稚園別では、かなん幼稚園119人、河内幼稚園が44人となっています。

平成13年度から5園を2園に統合しています。

園児数は、平成16年度をピークに減少傾向にあり、幼稚園問題審議会の答申に基づき教育効果や財政状況などを考慮し、1園に再統合することを検討する必要があります。

図 幼稚園園児数の推移



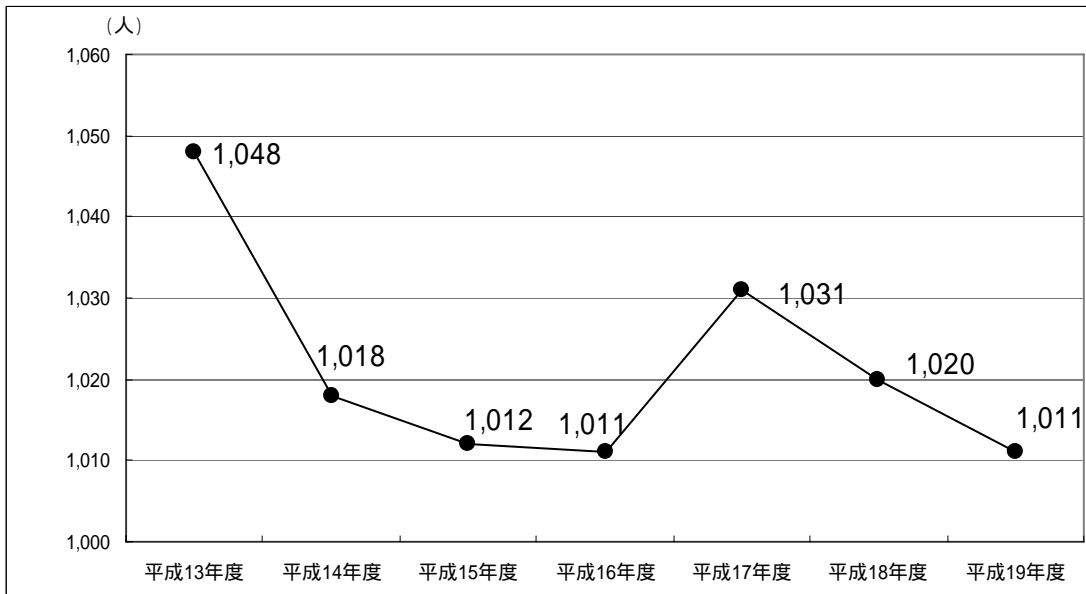
資料：教育課

##### 小学校

小学校は5校設置されており、平成19年5月1日現在の児童数、学級数は、1,011人、43クラスとなっています。各小学校における児童数は、石川小学校96人、白木小学校226人、河内小学校268人、中村小学校148人、大宝小学校273人で、学級数は、石川小学校6クラス、白木小学校8クラス、河内小学校11クラス、中村小学校6クラス、大宝小学校12クラスとなっています。

近年の少子化傾向の影響などから、本町においても児童数の減少が進み、すべての学年で単学級といった小学校も存在します。次代を担う子ども達の教育環境の向上について、学校本来の機能が十分に発揮される学校づくりを目指し、小学校問題審議会答申に基づき、町では統合に向けて検討を進めています。

図 小学校の児童数の推移



資料：教育課

表 小学校別児童数、クラス数の推移

(単位：人、クラス)

区分		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
総数	児童数	1,048	1,018	1,012	1,011	1,031	1,020	1,011
	学級数	42(2)	41(2)	41(2)	44(4)	42(4)	45(4)	43(4)
石川小学校	児童数	131	124	116	110	113	106	96
	学級数	6	6	6	6(1)	6(1)	6(1)	6(1)
白木小学校	児童数	198	218	216	215	230	244	226
	学級数	8	9(1)	8(1)	9(1)	10(1)	10(1)	8(1)
河内小学校	児童数	325	296	282	286	281	266	268
	学級数	12(1)	11(1)	11(1)	11(1)	11(1)	11(1)	11(1)
中村小学校	児童数	170	145	139	142	141	134	148
	学級数	7(1)	6	6	6	6	6	6
大宝小学校	児童数	224	235	259	258	266	270	273
	学級数	9	9	10	10	11(1)	12(1)	12(1)

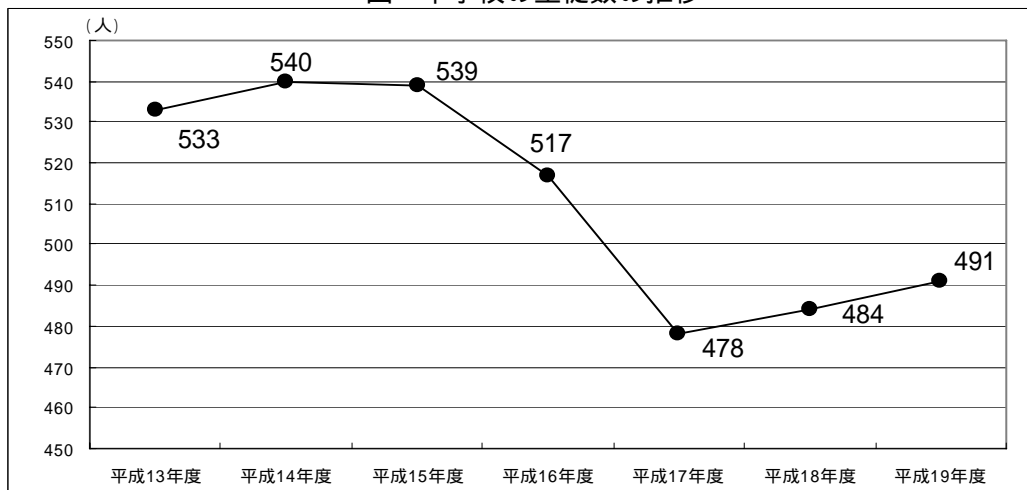
( )内は養護学級

資料：教育課

中学校

中学校は1校で、平成19年5月1日現在、生徒数491人、学級数15クラスとなっています。平成14年度以降減少傾向にあったが、鈴美台の入居等により平成17年度以降微増しています。

図 中学校の生徒数の推移



資料：教育課

## (2) 教育施設

幼稚園、小学校の大部分が昭和40年代から50年代前半に建築されており、全施設の耐震改修を年次的に進めていく中で、長寿命化のための補強、あるいは計画的な整備を行っていく必要があります。

また、一部小学校の屋内運動場(体育館)については、旧基準で設置されているため、基準面積を満たしておらず、また、老朽化が進んでいます。

このような中、より良い教育条件、教育環境と安全で安心して学べる学校等の整備を早急に進める必要があります。

学校給食については、幼稚園と小学校の給食をセンター方式で実施していますが、施設の老朽化と衛生面の対策が課題となっています。

中学校給食は現在実施していませんが、スクールランチも含めた中学校の給食について検討する必要があります。

表 学校教育施設一覧

区分	名称	所在地
幼稚園	河内幼稚園	さくら坂1-1-2
	かなん幼稚園	大宝1-29-1
小学校	石川小学校	一須賀76
	白木小学校	加納740
	河内小学校	さくら坂1-1-1
	中村小学校	神山19
	大宝小学校	大宝3-4-1
中学校	町立中学校	白木1285
大学	大阪芸術大学	東山469

## 1 1 - 2 社会教育・社会体育

### ( 1 ) 社会教育

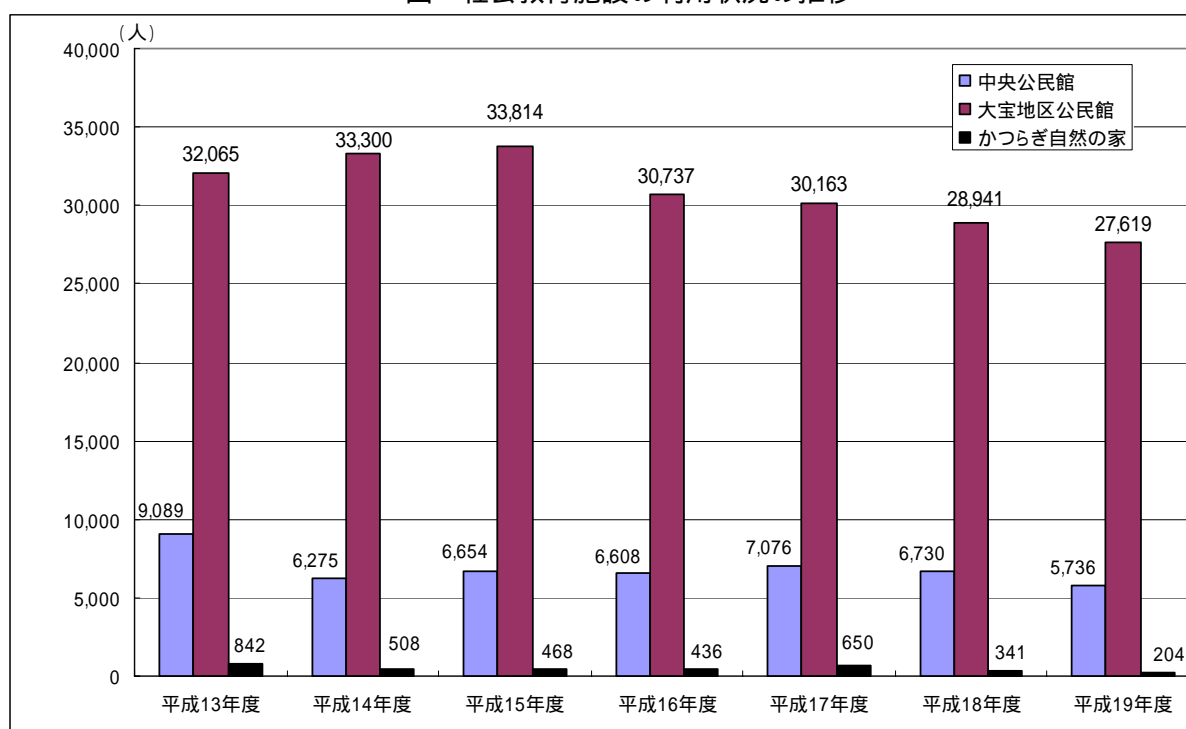
社会教育施設としては、中央公民館及び大宝公民館、かつらぎ自然の家があり、平成 16 年度以降利用者数は減少傾向にあります。

公民館図書室については、毎年蔵書の充実を図っており、登録者数、利用者数及び貸出冊数も増加の傾向にあります。

公民館においては、各種講座・イベントを開催しています。生きがづくりや余暇を充実させる活動の場や生涯学習の場として、多くの住民に利用されています。

また、大阪芸術大学や近つ飛鳥博物館が立地している環境を活かし、大学や博物館と連携した文化・芸術活動を推進しており、ぷくぷくサンデーコンサートなどを開催しています。今後も地域ぐるみで社会教育の充実に努めることが重要です。

図 社会教育施設の利用状況の推移



資料：教育課

表 図書室利用状況等の推移

( 単位：人、冊 )

年 度	登録者数	中央公民館図書室			大宝地区公民館図書室		
		蔵書数	延べ利 用者数	延べ貸 出冊数	蔵書数	延べ利 用者数	延べ貸 出冊数
平成13年度	2,258	20,622	12,150	30,609	2,581	573	1,457
平成14年度	3,061	23,540	15,933	47,346	3,030	796	2,202
平成15年度	3,608	21,106	16,055	50,590	3,346	1,391	4,010
平成16年度	4,053	23,672	15,728	52,041	3,769	1,883	4,991
平成17年度	4,417	26,095	14,507	47,568	4,094	2,012	5,442
平成18年度	4,499	28,621	14,575	49,202	4,801	1,958	5,283
平成19年度	4,996	30,552	14,907	52,262	5,008	1,913	5,321

資料：教育課

表 社会教育施設の状況

区分	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	施設内容・規模など
中央公民館	白木1257	1,494	518	講堂109.82㎡ 会議室28.50㎡ 和室37.39㎡ 料理室76.80㎡ その他
大宝地区公民館	大宝1-2-4	2,000	793	集会室150.60㎡ 図書室49.50㎡ 児童室25.83㎡ 相談室16.45㎡ その他
かつらぎ自然の家	下河内177	3,246	1,052	和室7人部屋 2室 洋室10人部屋 2室 洋室6人部屋 3室 洋室8人部屋 1室 その他 (開場日 7月1日～9月30日)
中央公民館図書室	白木1287-1	3,240	350	閲覧コーナー 読書室 24席 その他

資料：教育課

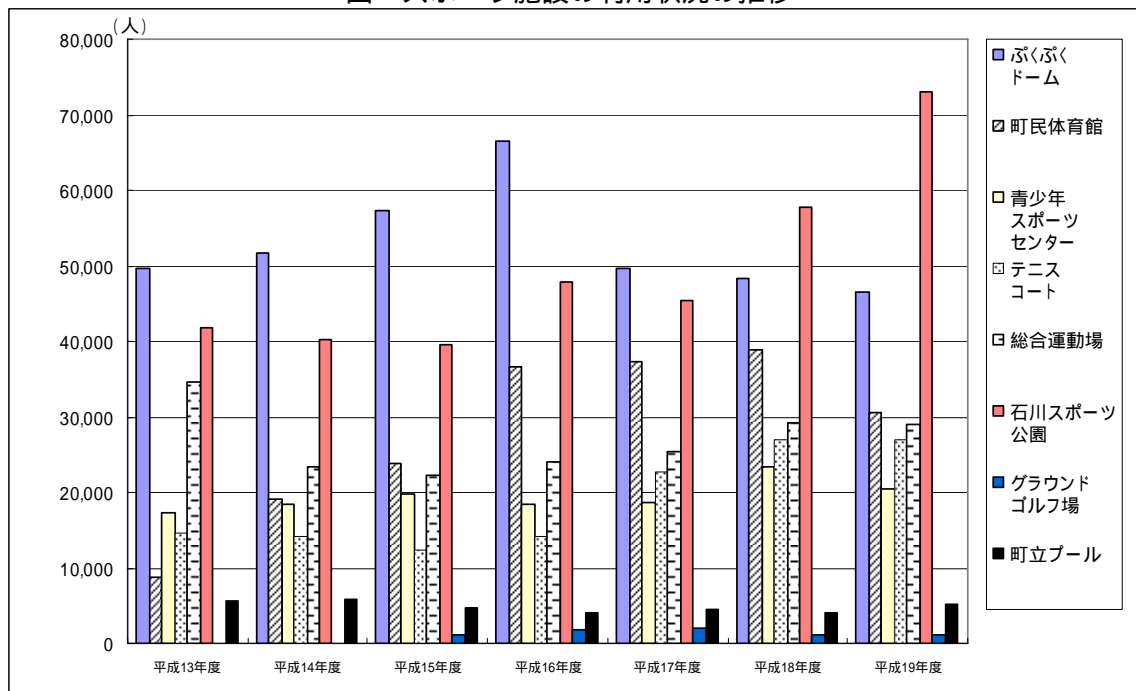
(2) 社会体育

スポーツ活動を支援する施設として、ぶくぶくドーム、町民体育館、青少年スポーツセンターなどがあります。利用状況については、テニスコート、石川スポーツ公園及び町立プールで利用者数が増加しており、その他のスポーツ施設利用者数は横ばいの状況です。

こうした施設を定期的に利用している団体も多いのですが、子どもたちが普段の生活で、身近にボールなどを使ったスポーツを行う施設が無い状況にあります。

子どもたちはもちろん、高齢者も気軽にスポーツなどを楽しめるように、小学校の校庭を開放するなど、現有公共施設の活用を検討する必要があります。

図 スポーツ施設の利用状況の推移



資料：教育課

表 スポーツ施設の利用状況の推移

(単位: 人)

年度	ぶくぶくドーム	町民体育館	青少年スポーツセンター	テニスコート	総合運動場	石川スポーツ公園	グラウンドゴルフ場	町立プール
平成13年度	49,593	8,751	17,265	14,596	34,662	41,774	-	5,608
平成14年度	51,769	19,124	18,367	14,154	23,305	40,238	-	5,897
平成15年度	57,327	23,829	19,703	12,364	22,181	39,516	1,178	4,756
平成16年度	66,492	36,537	18,409	14,160	24,023	47,889	1,898	4,043
平成17年度	49,697	37,201	18,695	22,744	25,466	45,504	2,041	4,509
平成18年度	48,383	38,884	23,406	26,989	29,281	57,851	1,224	3,977
平成19年度	46,595	30,557	20,547	27,030	29,050	73,017	1,087	5,086

資料：教育課

表 社会体育施設の状況

区分	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	施設内容・規模など
町立プール	白木1245	1,881	133	管理棟 94.14㎡ 機械室 6.25㎡ 一般用 325.00㎡(13m×25m) 幼児用 57.00㎡ 観覧席
青少年スポーツセンター	白木1251	672	557	競技可能面積440.00㎡
総合体育館(ぶくぶくドーム)	寺田580	16,687	4,994	ぶくアリーナ 1,587.60㎡ ぶくホール 391.14㎡
町民体育館	白木1250-1	942	849	競技可能面積 657.00㎡
総合運動場	さくら坂5-1	26,507	270	野球場：両翼91.00m センター 110.00m 観覧席 300席 照明灯 4基 多目的 広場：11,507㎡
テニスコート	白木1308-1	2,851	87	コート3面 更衣室 照明灯12基
石川スポーツ公園	一須賀(石川 河川敷内)	22,600		野球場2面 多目的広場1面 グラウンドゴルフ場1面
グラウンド・ゴルフ場	寺田553-1	7,200		ホール数 8ホール(高麗芝張り) コース面積 2,700㎡

資料：教育課

図 社会教育・社会体育施設分布



## 11-3 文化・芸術、文化財

### (1) 文化・芸術

文化・芸術の振興は、本町らしい個性あるまちづくりを進めていくうえで、欠かせないものです。今後も、大阪芸術大学などと連携を図り、文化・芸術活動の促進に努め、広域的な文化交流を推進するとともに、町内外に情報発信をすることが求められています。

### (2) 文化財

金山古墳をはじめ文化財保護法指定による文化財として史跡2、重要文化財6、旧重要美術品等保存に関する法律による認定された文化財として、宝物類1、建造物2があるほか大阪府文化財保護条例に基づくものが、有形文化財11、史跡3、天然記念物1があり、歴史的空間として住民等に親しまれています。今後も、貴重な歴史遺産を保全するとともに、文化歴史条件をいかしたまちづくりを進める必要があります。

文化財保護法による指定 表 文化財一覧

名称	員数	所在地	所有者	指定年月日	摘要
金山古墳	1基	芹生谷185-1他	河南町他	平成3年2月15日	史跡
一須賀古墳群		東山255-1他	大阪府他	平成6年10月7日	史跡
木造十一面観音立像	1軀	大ヶ塚296	大念寺	昭和25年8月29日	重要文化財
木造阿彌陀如来坐像	1軀	山城740	得生寺	昭和25年8月29日	重要文化財
金銅五鈷鈴	1口	平石539	高貴寺	昭和58年6月6日	重要文化財
木造弁才天坐像	1軀	平石539	高貴寺	平成2年6月29日	重要文化財
美園古墳出土家形埴輪	2箇	東山299(府立近つ飛鳥博物館)	国(文化庁)	平成7年6月15日	重要文化財
美園古墳出土壺形埴輪	3箇				
修羅	1点				
梃子棒	1点	東山299(府立近つ飛鳥博物館)	大阪府	平成18年6月9日	重要文化財
附 埴輪残欠	1括				

#### (旧)重要美術品等保存に関する法律による認定

名称	員数	所在地	所有者	指定年月日	摘要
正親町天皇宸翰古歌御懐紙(吉野山)料紙に金泥絵あり	1幅	弘川43-甲	弘川寺	昭和19年7月6日	宝物類
石造十三重塔	1基	平石539	高貴寺	昭和10年5月20日	建造物
石造宝篋印塔	1基	平石539	高貴寺	昭和10年5月20日	建造物

#### 大阪府文化財保護条例による指定

##### (1)有形文化財

名称	員数	所在地	所有者	指定年月日	摘要
木造空寂上人坐像	1軀	弘川43-甲	弘川寺	昭和45年2月20日	彫刻
木造弘法大師坐像	1軀	弘川43-甲	弘川寺	昭和49年3月29日	彫刻
木造扁額	1面	弘川43-甲	弘川寺	昭和45年2月20日	工芸品
寛弘寺神山墓地 石造五輪塔	1基	寛弘寺571	寛弘寺・神山自治会	昭和53年8月4日	建造物
大念寺本堂・表門・鐘楼 附 紫雲山歴代録境内 古図	3棟 1冊 1枚	大ヶ塚296	大念寺	平成7年12月13日	建造物
双鳳文八稜鏡(河南町 馬谷古墓出土)	1面	中982	個人	平成2年3月2日	考古資料
前塚古墳石棺	1基	東山299(府立近つ飛鳥博物館)	大阪府	昭和49年3月29日	考古資料
萱振1号墳出土 鞆形 埴輪 附 破片一括	1箇	東山299(府立近つ飛鳥博物館)	大阪府	平成元年3月1日	考古資料
伽山墳墓出土帯金具 及び刀子	1括	東山299(府立近つ飛鳥博物館)	大阪府	平成5年3月31日	考古資料
堂山1号墳出土遺物 銀印 印文 「普率善羌中郎將」	1顆	東山299(府立近つ飛鳥博物館)	大阪府	平成12年2月3日	考古資料

##### (2)史跡

名称	所在地	所有者	指定年月日
弘川寺境内	弘川45,46	弘川寺	昭和45年12月7日
高貴寺境内	平石539	高貴寺	昭和45年12月7日
平石城跡	平石20	個人	昭和45年12月7日

##### (3)天然記念物

名称	所在地	所有者	指定年月日
弘川寺のかいどう	弘川43-甲	弘川寺	昭和45年2月20日



図 指定文化財所在位置



## 12 . コミュニティ・行財政

### 12 - 1 住民参加

まちづくりへの住民の参加の仕組みとして、住民懇談会の開催、パブリックコメントの実施、審議会への住民の参加などを行ってきました。また、開かれた町政をめざして、平成 12 年 12 月には、「情報公開条例」及び「個人情報保護条例」を制定しました。

行政情報をいつでも入手できる情報公開コーナーを設置し、住民への情報公開の充実に取り組んでいます。さらに、住民の情報入手や住民からの情報発信を容易にするため、ホームページをより利用しやすく改良するとともに、住民への説明責任を果たし、住民との協働関係を構築するため、より一層の情報公開を行います。

住民のコミュニティ活動の拠点となる集会所は各地区（26 カ所）に整備されていますが、老朽化への対応や設備の充実などのため、年次的に改修を進めています。

現在、地方分権が本格的に進展するなか、それぞれの地域の特性を活かしたまちづくりを行うことが求められています。そのため、行政の責任範囲を明確化し、住民・自治会・NPO など地域と行政が適切な役割分担を行うとともに、住民の自主的な公益的活動に対して支援を行い、地域コミュニティの機能の向上及び住民の自主的な活動の促進を図り、住民との協働によるまちづくりを進める必要があります。また、団塊の世代が退職期を迎え、高齢者のノウハウの有効活用を図るための仕組みづくりも必要です。

図 コミュニティ施設等の位置



## 1 2 - 2 行財政運営

### ( 1 ) 行政運営

行政の効率的運営を図るために広域的行政で行われている業務として、ごみ処理やし尿処理の一部事務組合、太子町・千早赤阪村と共同設置している介護認定及び障がい者給付認定の審査会があります。休日診療事務についても、富田林市に事務委託を行っています。

また、総合保健福祉センター及び農村活性化センターにおいては、指定管理者制度を導入しています。

平成 20 年度からは目標設定手法を取り入れた人事評価を行い、職員の資質、能力及び勤務意欲の向上を図ることとしています。

平成 18 年 6 月に住民代表で組織する「河南町行財政改革推進委員会」を立ち上げ、平成 19 年 2 月には、委員会から財政の建て直しが最優先課題であるとした答申を得ました。

地方分権が進展するなか、多様化・複雑化する行政需要に的確に対応するため、なお一層簡素で効率的な行財政運営を推進することが必要となっています。そのため、事務の簡素化や組織の効率化、分権化時代に対応した職員の資質の向上、住民協働のまちづくりの推進などをさらに進める必要があります。また、事業の成果をより重視するため、行政評価制度の導入について検討を行います。

### ( 2 ) 財政運営

普通会計の決算状況をみると、平成 19 年度において歳入総額が約 46 億円、歳出総額が約 45 億円となっています。また、財政力指数は 0.570 であり、平成 16 年度と比較するとやや上昇しています。さらに、経常一般財源の額は、16 年度以降ほぼ同水準で推移しているものの、経常収支比率は上昇傾向で、19 年度には 97.3% となっており、財政の硬直化が進行しています。地方債現在高は、17 年度以降減少し、基金残高は 16 年度以降ほぼ同水準を維持しています。

歳入歳出別に財政状況をみると、平成 17 年度以降 45 億円前後で推移しています。歳入のうち町が自ら賦課徴収する収入である自主財源をみると、おおむね歳入総額の 4 割強の水準で推移しています。町税は税源移譲により平成 19 年度は増加しています。

歳出のうち義務的経費については、ほぼ同水準で推移しています。これは、職員数や投資的経費の抑制により、人件費及び公債費が横ばいであることが影響しています。

今後は、より一層自主財源の確保等を図るとともに、新たに導入される財政健全化法に基づく健全化判断比率等の指標や、公会計制度の導入を図ることにより、持続可能な財政運営を目指します。

表 普通会計決算の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
歳 入 額	6,117,510	4,650,935	4,470,121	4,626,561
歳 出 額	5,998,799	4,538,806	4,361,572	4,514,316
差引決算収支(a)	118,711	112,129	108,549	112,245
繰越財源(b)				3,000
実質収支(a)-(b)	118,711	112,129	108,549	109,245
単年度収支	10,416	6,582	3,580	696
積立金(財調)	1,772	1,902	2,890	6,970
繰上償還金				
積立金取りくずし額	60,000	50,000		135,000
実質単年度収支	47,812	54,680	690	127,334
基準財政需要額	2,938,914	2,909,406	2,842,467	2,926,551
基準財政収入額	1,542,643	1,585,319	1,692,570	1,666,995
標準財政規模	3,430,704	3,395,788	3,346,647	3,421,677
財政力指数	0.526	0.536	0.555	0.570
実質収支比率(%)	3.5	3.3	3.2	3.2
公債費比率	16.7	17.2	16.6	16.7
積立金現在残高	2,558,198	2,565,700	2,627,021	2,559,231
地方債現在残高	7,835,686	7,605,693	7,376,241	7,016,526
債務負担行為額	564,135	484,549	328,030	206,732
経常一般財源	3,493,354	3,443,174	3,380,440	3,372,613
経常収支比率	90.0	92.5	93.0	97.3

資料：企画財政課

表 一般会計款別歳入の状況

(単位:千円、%)

区 分	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
歳入合計	5,970,798	100.0	6,244,294	100.0	4,649,638	100.0	4,470,094	100.0	4,627,536	100.0
町税	1,602,182	26.8	1,629,175	26.1	1,606,287	34.5	1,675,920	37.5	1,744,611	37.7
地方譲与税	61,752	1.0	94,420	1.5	125,072	2.7	170,777	3.8	61,444	1.3
利子割交付金	24,286	0.4	20,481	0.3	16,314	0.4	12,347	0.3	16,172	0.3
配当割交付金	-	-	5,284	0.1	8,903	0.2	12,801	0.3	14,298	0.3
株式等譲渡所得割交付金	-	-	4,390	0.1	11,061	0.2	10,073	0.2	8,777	0.2
地方消費税交付金	137,621	2.3	151,706	2.4	139,800	3.0	144,579	3.2	143,622	3.1
ゴルフ場利用税交付金	44,458	0.8	41,732	0.7	46,547	1.0	48,521	1.1	47,376	1.0
自動車取得税交付金	54,403	0.9	60,787	1.0	64,740	1.4	62,621	1.4	52,910	1.1
地方特例交付金	73,070	1.2	66,711	1.1	66,942	1.4	53,807	1.2	11,904	0.3
地方交付税	1,512,884	25.3	1,596,541	25.6	1,502,123	32.3	1,330,326	29.8	1,447,174	31.3
交通安全対策特別交付金	3,204	0.1	3,148	0.0	3,096	0.1	3,286	0.1	3,344	0.1
分担金及び負担金	42,243	0.7	37,640	0.6	39,675	0.9	47,044	1.1	52,041	1.1
使用料及び手数料	84,252	1.4	83,922	1.3	87,847	1.9	85,262	1.9	85,998	1.9
国庫支出金	146,771	2.5	204,595	3.3	143,896	3.1	124,955	2.8	124,123	2.7
府支出金	380,554	6.4	231,973	3.7	247,052	5.3	246,184	5.5	316,002	6.8
財産収入	5,037	0.1	4,344	0.1	4,329	0.1	9,767	0.2	12,976	0.3
寄付金	0	0.0	20	0.0	0	0.0	1,050	0.0	0	0.0
繰入金	626,106	10.5	437,462	7.0	56,670	1.2	1,940	0.0	135,000	2.9
繰越金	115,619	1.9	59,295	0.9	58,711	1.3	55,129	1.2	54,049	1.2
諸収入	33,356	0.6	157,968	2.5	84,873	1.8	45,005	1.0	50,515	1.1
町債	1,023,000	17.1	1,352,700	21.7	335,700	7.2	328,700	7.4	245,200	5.3

資料: 企画財政課

表 税収の状況

(単位:千円、%)

区 分	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
町税計	1,602,182	100.0	1,629,175	100.0	1,606,287	100.0	1,675,920	100.0	1,744,611	100.0
町民税計	764,167	47.7	757,289	46.5	788,127	49.1	848,311	50.6	944,981	54.2
個人	709,504	44.3	698,731	42.9	690,902	43.0	758,109	45.2	874,007	50.1
法人	54,663	3.4	58,558	3.6	97,225	6.1	90,202	5.4	70,974	4.1
固定資産税	725,179	45.3	752,114	46.2	697,182	43.4	702,301	41.9	674,172	38.6
軽自動車税	26,469	1.6	27,544	1.7	28,748	1.8	29,791	1.8	30,679	1.8
町たばこ税	85,332	5.3	91,404	5.6	91,401	5.7	94,993	5.7	94,391	5.4
入湯税	1,035	0.1	824	0.0	829	0.0	524	0.0	388	0.0

資料: 企画財政課

表 一般会計目的別歳出の状況

(単位:千円、%)

区 分	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
歳出合計	5,856,503	100.0	6,125,583	100.0	4,537,509	100.0	4,361,545	100.0	4,515,291	100.0
議会費	137,133	2.3	125,017	2.0	119,996	2.6	118,779	2.7	120,354	2.7
総務費	837,490	14.3	621,492	10.1	679,893	15.0	639,036	14.7	763,676	16.9
民生費	1,677,550	28.7	2,356,367	38.5	1,100,946	24.3	1,109,733	25.4	1,134,793	25.1
衛生費	515,602	8.8	529,308	8.6	484,059	10.7	459,461	10.5	460,415	10.2
労働費	-	-	903	0.0	216	0.0	339	0.0	224	0.0
農林水産業費	318,037	5.4	180,851	3.0	131,727	2.9	111,591	2.6	153,043	3.4
商工費	17,770	0.3	21,269	0.4	20,899	0.5	20,695	0.5	19,813	0.4
土木費	727,735	12.4	528,537	8.6	436,570	9.6	375,441	8.6	320,627	7.1
消防費	190,701	3.3	195,708	3.2	205,234	4.5	209,279	4.8	217,714	4.8
教育費	681,170	11.6	728,681	11.9	645,338	14.2	620,014	14.2	573,254	12.7
災害復旧費	-	-	-	-	-	-	2,413	0.1	15,579	0.4
公債費	753,315	12.9	837,450	13.7	712,631	15.7	694,764	15.9	735,799	16.3

資料：企画財政課

表 一般会計性質別歳出の状況

(単位:千円、%)

区 分	平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
歳出合計	5,856,503	100.0	6,125,583	100.0	4,537,509	100.0	4,361,545	100.0	4,515,291	100.0
義務の経費計	2,640,677	45.1	2,602,050	42.5	2,570,515	56.6	2,489,117	57.1	2,581,646	57.2
人件費	1,611,703	27.5	1,473,242	24.0	1,566,954	34.5	1,492,798	34.2	1,529,546	33.9
扶助費	275,659	4.7	291,358	4.8	290,930	6.4	301,555	6.9	316,301	7.0
公債費	753,315	12.9	837,450	13.7	712,631	15.7	694,764	16.0	735,799	16.3
物件費	829,841	14.2	795,316	13.0	774,806	17.1	741,741	17.0	804,235	17.8
維持補修費	13,804	0.2	13,795	0.2	13,760	0.3	14,211	0.3	14,242	0.3
補助費等	380,591	6.5	404,760	6.6	382,442	8.4	349,270	8.0	353,798	7.8
積立金	5,756	0.1	4,847	0.1	4,173	0.1	6,261	0.2	12,710	0.3
投資及び出資金・貸付金	2,300	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
繰出金	543,992	9.3	543,651	8.9	537,836	11.9	537,118	12.3	558,507	12.4
投資の経費計	1,439,542	24.6	1,761,164	28.7	253,977	5.6	223,827	5.1	190,153	4.2
普通建設事業費	1,439,452	24.6	1,761,164	28.7	253,977	5.6	221,431	5.1	174,641	3.9
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-	2,396	0.0	15,512	0.3

資料：企画財政課